

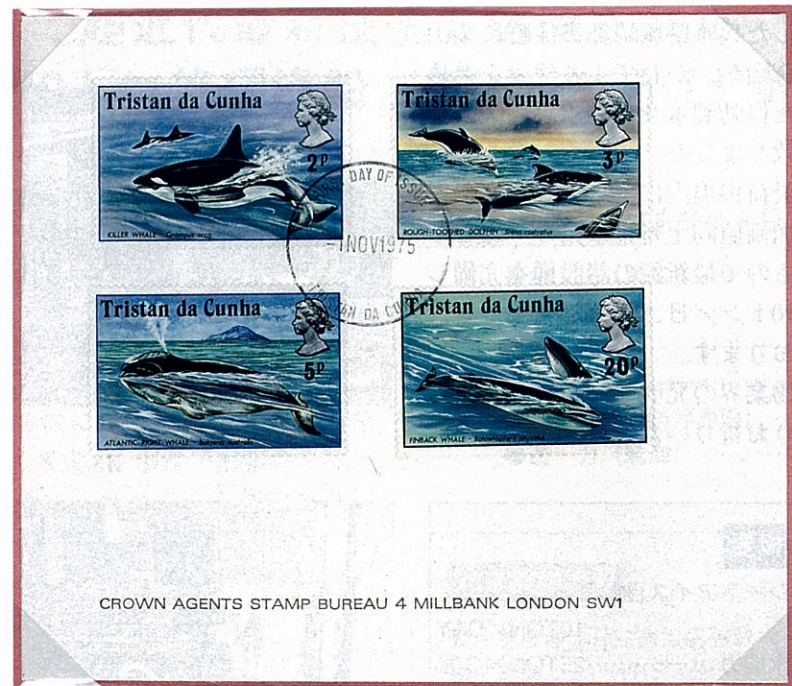
### シワハイルカ

分類：鯨目 齒鯨亜目 マイルカ科  
 学名：*Steno bredanensis*  
 英名：Rough toothed porpoise

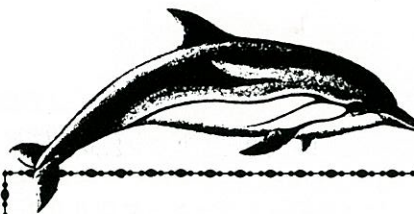
北太平洋、印度洋、大西洋の暖海に生息し、寒冷海域や熱帯には回遊しないものと考えられる。体形は太めの紡錘形で頭部は前方に向ってなだらかに細くなって、嘴になっていく。イルカ類の中で体長の割に吻が最も細長い。上下両顎の歯冠部に細い縦じわがある。背鰭は体の中央にあって鋭い三角で後縁は鎌状に切れこむ。胸鰭はかなり長く後方に伸びる。体色は黒色又はチャコールグレイで腹部には白色の不規則な斑紋がある。体側にはこの白色斑紋の他に寄生虫などによる傷痕状の不規則な白色又は淡桜色模様が見られる。体長2.5m、極めて珍しい種属のため習性その他不詳。



印面の学名は旧学名



CROWN AGENTS STAMP BUREAU 4 MILLBANK LONDON SW1



### スジイルカ

分類：鯨目 マイルカ科  
 学名：*Stenella caeruleo-alba*  
 英名：Blue white dolphin

太平洋、大西洋の熱帯から温暖海域にかけて分布し、印度洋には分布しない。体形は典型的なイルカ形で紡錘形、嘴はそれほど長くはないが前頭部は嘴からはっきりと丸くふくらむ。肛門から後方の尾部は比較的太い。背鰭は体の中央にあって、小さく後方に鎌状に曲がる。胸鰭は三角形。体色は背部が黒紺色で腹部は白い。嘴は紺緑色。眼から後方に向かう黒線は肛門にまでのびるが細く枝分れする。眼から胸鰭付根に至る黒線も細い。各々の鰭は黒色、背部の黒紺色と腹部の境界付近はぼかし模様となっている。極めて臆病のため群を作り、群同士が集まり数千頭にも達することがある。日本近海では最も普通でマイルカと混同していることが多い。イカを好んで捕食するがサバ、アジ、イワシなども捕食する。体長2.4m~2.7m。

